

新緑風会

山口 善之 議員

地域包括ケアについて

(質問) 住民主体のフレイル予防事業は、市民サポーターが総合的な予防知識を習得し、運動・栄養・社会参加のそれぞれの項目を測定し、データ化することにより、参加者の予防意識の向上と日常生活の改善につながる。それらの結果として、健康寿命の延伸となるような事業を推進してはどうか。

(答弁) 鼓ヶ浦まちづくり協議会でフレイル事業を計画し、知識の習得を行い、サポーターの養成を準備している。本市は、東京大学の担当者との連絡窓口としての役割を担い、支援・連携に努めていく。



市民クラブ

中村 浩 議員

子ども医療費について

(質問) 四日市市、亀山市は子ども医療費助成に所得制限を設けていないが、本市の見通しは。

(答弁) 県では、子ども医療費の助成を行う市町に対し、補助対象とする子どもの範囲を保護者の所得に上限を設ける形で、補助金を交付している。県内では四日市市、亀山市、鳥羽市の3市は所得制限を設けていないが、本市を含めた11市は所得制限を設けている。将来にわたって持続可能な制度として継続していけるよう、現行の所得制限を維持しつつ適切な運営に努めていく。

その他の質問 ○上下水道 ○下水道 ○上水道



自由民主党
鈴鹿市議団

田中 淳一 議員

経済政策について

(質問) 企業の技術力高度化、販路開拓支援、経営支援など、本市の産業を支える企業の付加価値化の促進と経営資源確保について問う。

(答弁) 具体的には、企業OBなどから構成されるものづくり産業支援センターの専門アドバイザーが、市内の中小製造企業を巡回訪問し、現場の困りごとを聞き取った上で、技術的な支援のほか、販路開拓や特許・知的財産などの支援や経営の相談など、その課題に精通した専門アドバイザーがさまざまな支援を行う中で、市内中小製造企業の基盤強化を促進している。

その他の質問 ○バス



自由民主党
鈴鹿市議団

桐生 常朗 議員

防災について

(質問) 津波避難ビルに設定されている白子サンズが建て替えになるが、建て替え後に協賛はしているのか。また、防災の視点から白江集合保留地の今後の活用について問う。

(答弁) 白子サンズに関しては、建て替えの計画などを確認し、再度津波避難ビルとして指定できるように協力を求める。白江集合保留地では、福祉関連施設を中心とした複合施設を検討する中で、避難場所としての必要性についても併せて検討していく。

その他の質問 ○行政事務の効率化



鈴鹿太志会

平野 泰治 議員

地方創生の新しい総合戦略について

(質問) コロナ禍のピンチをチャンスに変えようと地方創生の大きな動きが起きている今こそ、地域資源を活用し、新たな総合戦略に取り組むべき。

①鈴鹿サーキットや三重交通 Gスポーツの杜鈴鹿、鈴鹿青少年の森公園、新設するサッカースタジアムを中心に西南部地域開発、②滞在型市民農園などの農業振興による西部地域開発、③公民連携でのサンズ白子店の建て替えによる公共施設再編を含む白子の活性化を提案するが市の考えは。

(答弁) 公民連携や市民との協働によるまちづくりを推進し、地方創生を進める。

その他の質問 ○鈴鹿市の文化振興



市民クラブ

大西 克美 議員

市道舗装について

(質問) 白子ランタン通りと呼ばれる白子駅前から白子保育所前までの道路舗装の損傷が激しいが、新舗装工事の対応を伺う。

(答弁) 舗装工事1期として、令和3年3月の完成を目指し、中江島南交差点から白子駅前東交差点までの延長526メートルの工事を約4,445万円で実施する。また、舗装工事2期として、令和3年6月頃、国からの事業実施通知が届き次第、残りの白子保育所前交差点から中江島南交差点までの延長約400メートルの工事を約2,500万円で実施する予定である。

その他の質問 ○白子第3排水機場建て替え

